

オンライン講習会の手引き 「MPI基礎: 並列プログラミング入門」

東京大学情報基盤センター 2025年10月

質問は三木まで:ymiki(at)cc.u-tokyo.ac.jp

はじめに

- •東京大学情報基盤センター(以下,本センター)では 2025年10月8日に第255回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会「MPI基礎:並列プログラミング入門」を開催します。
 - 本講習会では文字通り、Wisteria/BDEC-01システムを利用した実習を実施します。
 - 本講習会は、ZoomおよびSlackを用いたオンライン講習会として実施します。
- 本資料は、オンライン講習会受講のための事前準備について記載します。
 - 本講習会においては、Wisteria/BDEC-01システムへログインできるように なっていることを前提とします。

お願い等

- ハンズオンのためのPC, Zoom及びスパコンへ接続するためのネット ワーク環境は各受講者でご準備ください。
- PCは Windows/Microsoft Update, Apple Security Updateなどで最新のセキュリティアップデートを行ってください。
- 必ずウィルス対策ソフトウェアをインストールし、ウィルス検索を実行して問題がないことを事前に確認してから受講してください。
 - セキュリティ対策未実施の場合はオンライン講習会受講を認めません。
- OSは、Windows、Mac、Linuxどれでも構いませんが、SSHを用いてセンターのスーパーコンピューターへ接続ができることが必要です(後述)。
- 演習の実施に当たり、受講生にセンターのスーパーコンピューターを1月間利用できる無料アカウント(お試しアカウント)を発行します。



- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- ・講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

SSH環境の準備

- Mac/Linuxの方はTerminalからsshコマンドが実行できればOK
 - \$ sudo dnf install openssh-clients # RHEL系ディストリビューションの場合
 - \$ sudo apt install openssh-client # Debian系ディストリビューションの場合
- Windowsの方の場合、下記の選択肢があります
 - OpenSSHクライアントをインストールして、PowerShellから使用
 - •「Win+i」> アプリ > オプション機能 で、OpenSSHクライアントを追加 (デフォルトで入っていなかった場合)
 - (SSHしたいだけであれば)この方法が一番簡単だと思われます
 - この資料では、この手順だけ説明します
 - WSLを使用(インストールに管理者権限が必要. 簡単にLinuxを使う方法)
 - VirtualBox/VMware上に構築したLinuxを使用(中・上級者向け)
 - Cygwinを使用(管理者権限は不要だが, 手順が煩雑)

Windows PowerShellの起動方法

- [Windows] + r を入力し,
 「ファイル名を指定して実行」
- 2. 名前とある欄に「powershell」と 入力し、[Enter] (あるいは、「OK」をクリック)



- 上記は手軽に起動する方法の一例
 - スタート画面にピン止めしておく、などとすると楽
- デフォルトで入っているバージョンは古いので、表示される画面にした がってアップデートしておくことを推奨
 - アップデート後には、上記の「名前」欄には「pwsh」と入力すれば見つかる

- 以下では、Windowsに「OpenSSHクライアント」がインストール済みであるかを確認する方法と、(インストールされていなかった場合のために)インストールする方法を書いておきます
- おそらくはデフォルトでインストール済みなので、後述のssh-keygenなどがうまく実行できなかった際には、以下を参照してください

- Mac/Linuxの方, WindowsでWSLやCygwinを使う方はスキップしてください
 - 12ページの内容から確認してください

OpenSSHクライアントの確認(1/4)

- 1. [Windows] + i で「Windowsの設定」を開く
- 2. 「アプリ」をクリック

Windows 11の例

システム ディスプレイ Bluetooth とデバイス モニター、明るさ、夜間モード、ディスプレイ プロファイル ネットワークとインターネット サウンド 個人用設定 音量レベル、出力、入力、サウンド デバイス 📑 アプリ 通知 アプリとシステムでのアラート アカウント 時刻と言語 涌知、白動規則 ゲーム アクセシビリティ 電源とバッテリー スリープ、バッテリ使用状況、バッテリー節約機能 プライバシーとセキュリティ Windows Update ストレージ領域、ドライブ、構成ルール

Windows 10の例



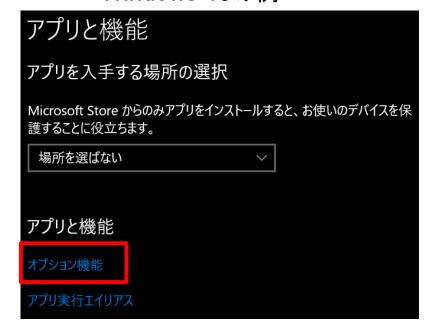
OpenSSHクライアントの確認(2/4)

• 「オプション機能」をクリック

Windows 11の例



Windows 10の例



OpenSSHクライアントの確認(3/4)

- 「インストールされている機能」に 「OpenSSHクライアント」が含まれていれば、 何もしなくてOK
- 含まれていなかったら、「機能の追加」から 「OpenSSHクライアント」をインストール
 - 注:「OpenSSHサーバー」は不要です

- 右側はWindows 11の例
 - Windows 10の例は次のページ



OpenSSHクライアントの確認(4/4)

- 「インストールされている機能」に 「OpenSSHクライアント」が含まれて いれば、何もしなくてOK
- 含まれていなかったら、「機能の追加」 から「OpenSSHクライアント」をインストール
 - 注:「OpenSSHサーバー」は不要です
- 右側はWindows 10の例



おまけ:コマンドラインエディタの練習

- Emacsの場合
 - \$ sudo dnf install emacs # emacs がインストールされていない場合
 - Debian系のディストリビューションでは、\$ sudo apt install emacs
 - \$ emacs –nw # ターミナル内でemacsを起動
 - (Emacs起動後に)「Ctrl + h」を押した後に「t」を押すと、チュートリアル開始
 - 「F1」を押した後に「t」を押すという環境もあります
- Vimの場合
 - \$ sudo dnf install vim # vim がインストールされていない場合
 - Debian系のディストリビューションでは、\$ sudo apt install vim
 - \$ vimtutor # チュートリアルを開始
- Nanoの場合
 - \$ sudo dnf install nano# nano がインストールされていない場合
 - Debian系のディストリビューションでは, \$ sudo apt install nano
 - \$ nano # nanoを起動
 - (Nano起動後に)「Ctrl + g」を押すと、ヘルプが表示される

- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- 講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

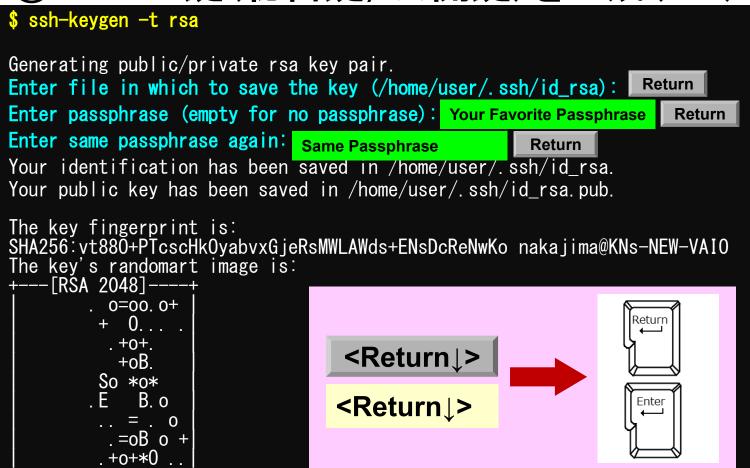
スパコンへのログイン

- SSH公開鍵認証(SSH Public Key Authentication, SSH=Secure Shell)に基づく
- 手順(PC上に既存の鍵があれば①は省略)
 - Windows: PowerShellを立ち上げる, Mac·Unix: Terminal起動
 - ①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成する
 - 秘密鍵, 公開鍵
 - パスフレーズ(Passphrase):鍵認証のためのパスワード
 - ・「空のパスフレーズ(empty passphrase)」は禁止!
 - ②スパコンポータルサイトにログインする
 - センターから供給された利用者ID(t00XYZ)と「初期パスワード」を使用
 - ポータルサイトにログイン後、パスワード(Password)変更を求められる、字数、 使用文字等に色々規則があるので注意すること
 - ③スパコンポータルサイトに「公開鍵」を登録する
 - ④PCからsshによってスパコンにログインする

①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成(1/3)

```
$ ssh-keygen -t rsa
Generating public/private rsa key pair.
                                                             Return
Enter file in which to save the key (/home/user/.ssh/id_rsa):
Enter passphrase (empty for no passphrase): Your Favorite Passphrase
                                                                Return
Enter same passphrase again: Same Passphrase
                                                  Return
Your identification has been saved in /home/user/.ssh/id_rsa.
Your public key has been saved in /home/user/.ssh/id rsa.pub.
The key fingerprint is:
SHA256:vt880+PTcscHkOyabvxGjeRsMWLAWds+ENsDcReNwKo nakajima@KNs-NEW-VAIO
The key's randomart image is:
  --[RŠA 2048]----+
                          操作手順
         0=00.0+
                            ssh-keygen –t rsa <Return>
         . +0+.
                            <Return>
          +oB.
        So *o*
                            お好きなPassphrase <Return>
           B. o
                            同じPassphrase <Return>
          .=oB o +
                            「空のPassphrase」は厳禁
```

①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成(1/3)



①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を生成(1/3)

```
$ ssh-keygen -t rsa
Generating public/private rsa key pair.
                                                             Return
Enter file in which to save the key (/home/user/.ssh/id_rsa):
Enter passphrase (empty processon rase): Your Favorite Passphrase
                                                                Return
Enter same passphrase again: Same Passphrase
                                                  Return
Your identification has been saved in /home/user/.ssh/id_rsa.
Your public key has been saved in /home/user/.ssh/id rsa.pub.
The key fingerprint is:
SHA256:vt880+PTcscHkOyabvxGjeRsMWLAWds+ENsDcReNwKo nakajima@KNs-NEW-VAIO
The key's randomart image is:
  --[RSA 2048]----+
                          操作手順
         0=00.0+
                            ssh-keygen –t rsa <Return>
         . +0+.
                            <Return>
          +oB.
        So *o*
                            お好きなPassphrase <Return>
           B. o
                           同じPassphrase <Return>
          . =oB o +
                            「空のPassphrase」は厳禁
         +0+*0
```

①PC上で鍵(秘密鍵, 公開鍵)を確認(2/3)

```
$ cd .ssh
 Is
                            ⇒秘密鍵(Private Key)
 id rsa
                            ⇒公開鍵 (Public Key)
 id rsa.pub
$ cat id rsa.pub
ssh-rsa
AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3oDuOA2
8eev6p0wbtI7JB09xnI1707HG4vYv0M81+/nIAHv5tAfJIv0dsPziTgdTBLdgi3cSf5pWEY6U
96yaEr0Ei8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5IsZ/ihsjMgFxGaKsHH
q/IErCtHIIIf9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/Hg
ySWTYIGi8x67VzMaUlm9qlK0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZ
ngF9gf3 nakajima@KNs-NEW-VAIO
```

①公開鍵をコピー(3/3)

\$ cd .ssh

\$ 1s

id_rsa
id rsa.pub

\$ cat id_rsa.pub

操作手順

- cat id_rsa.pub <Enter>
- "ssh-rsa"にカーソルを合わせ
- 最後の「nakajima@KNs-NEW-VAIO」まで含める。ここに 漢字が含まれている場合は含めず、後で適当に付け足す。

ssh-rsa

AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3oDu0A 28eey6p0wbtI7JB09xnI17O7HG4yYvOM81+/nlAHy5tAfJly0dsPzjTgdTBLdgi3cSf5pWEY 6U96yaEr0Ei8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5lsZ/ihsjMgFxGaKsHHq/IErCtHIIIf9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/HgySWTYIGi8x67VzMaUlm9qlK0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZnqF9gf3 nakajima@KNs-NEW-VAIO

②スパコンポータルサイトにログイン(1/3)

情報基盤センターから送付されたファイル

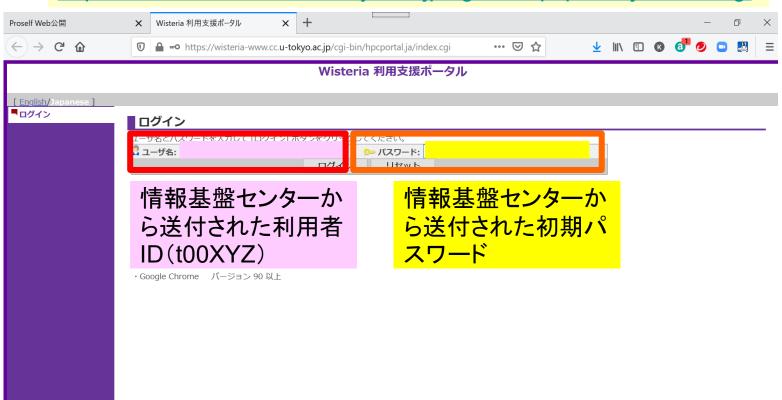
(教育利用) Wisteria/BDEC-01 利用登録のお知らせ Notification of Your Account of Supercomputer System (Wisteria/BDEC-01) 下記のとおり登録しましたのでお知らせします。 2021年5月14日 公印 東京大学情報基盤センター長 省略 Information Technology Center, The University of Tokyo お試しアカウント付き並列プログラミング講習会 プロジェクトコード プロジェクト名称 gt00 Project code 利用期間 2021年5月 2021年6月 初期パスワード※ 利用者番号 t00XYZ **PASSWORD** Password 情報基盤センター 情報基盤センター から送付された利 から送付された初 用者ID(t00XYZ) 期パスワード(8桁) 氏

利用支援ポータルサイト

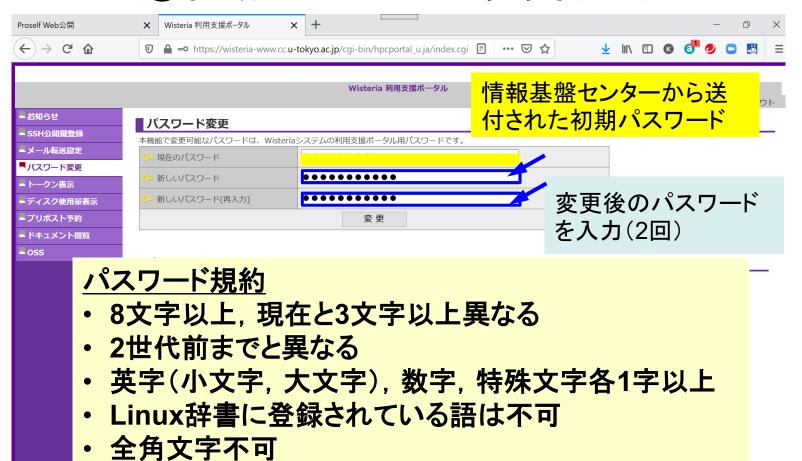
- 日本語
 - https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.ja/index.cgi
 - https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/wisteria/service/
- English
 - https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgibin/hpcportal.en/index.cgi

②スパコンポータルサイトにログイン(2/3)

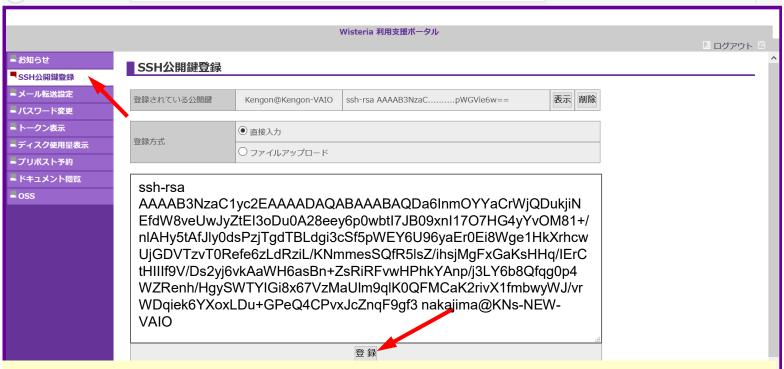
https://wisteria-www.cc.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/hpcportal.ja/index.cgi



②初期パスワードの変更(3/3)

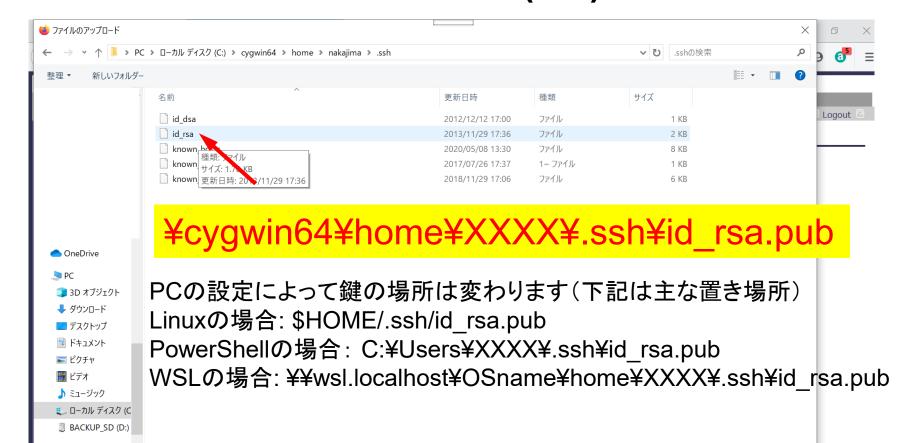


③ 公開鍵登録(id_rsa.pub)

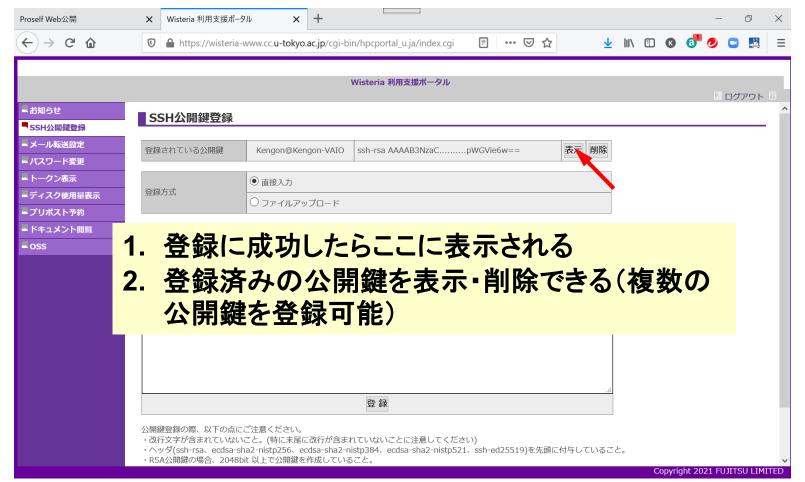


- 1. 「SSH公開鍵登録」を選択
- 2. 先ほどCopyした「id_rsa.pub」を貼り付ける(改行に注意:最終行に入っていることがある)
- 3. 「登録」をクリック

③ うまく行かない場合は(id_rsa.pub)を 直接アップロード(3/4)



③ 公開鍵登録(id_rsa.pub)



④PCからログイン(1/2)

```
$ ssh t00XYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp Return

The authenticity of host 'wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp' can't be established.

ECDSA key fingerprint is SHA256:/XXXXXX ...

Are you sure you want to continue connecting (yes/no/[fingerprint])? yes

Warning: Permanently added 'wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp' to the list of known hosts.

Enter passphrase for key '/home/nakajima/.ssh/id_rsa': Your Passphrase Return
```

- 1. ssh t00XYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp <Return> 注意:「t00XYZ」はご自身の利用者IDに置き換えてください
- 2. yes <Return>
- 3. 鍵生成時に打ち込んだPassphrase <Return>

④PCからログイン(1/2)(2回目以降)

```
$ ssh t00XYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp
                            Return
Enter passphrase for key '/home/nakajima/.ssh/id_rsa': Your Passphrase
                                                   Return
1. ssh t00XYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp <Return>
   注意:「t00XYZ」はご自身の利用者IDに置き換えてください
2. 鍵生成時に打ち込んだPassphrase <Return>
```

④PCからログイン(2/2)

Wisteria/BDEC-01 Information Date: May. 14, 2021 Welcome to Wisteria/BDEC-01 system ログインに成功した * Operation Schedule 05/14(Fri) 10:00 - 05/28(Fri) 09:00 05/24(Mon) 09:00 - 05/24(Mon) 17:00 05/28(Fri) 09:00 - 05/28(Fri) 22:00 05/28(Fri) 22:00 -Normal Operation ら、今後のメインテ HPC Challenge (Odysse) ナンスのスケジュー System Maintenance Normal Operation ルなどが表示される For more information about this service, see https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/schedule.php * How to use Users Guide can be found at the User Portal (https://wisteria-www.cc.u-tokyo . ac. jp/). If you have any questions, please refer to the following URL and contact us:

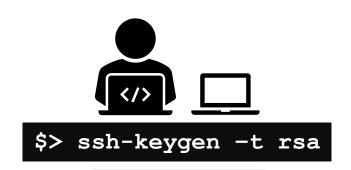
https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supports/contact/

Last login: Mon May 17 10:04:54 2021 from 133.11.59.131

[t00XYZ@wisteria06 ~]\$

このURL(質問)には アクセスしないこと

SSH公開鍵認証の手順(1/4) ①PC上での秘密鍵・公開鍵作成



id_rsa 秘密鍵/Private Key

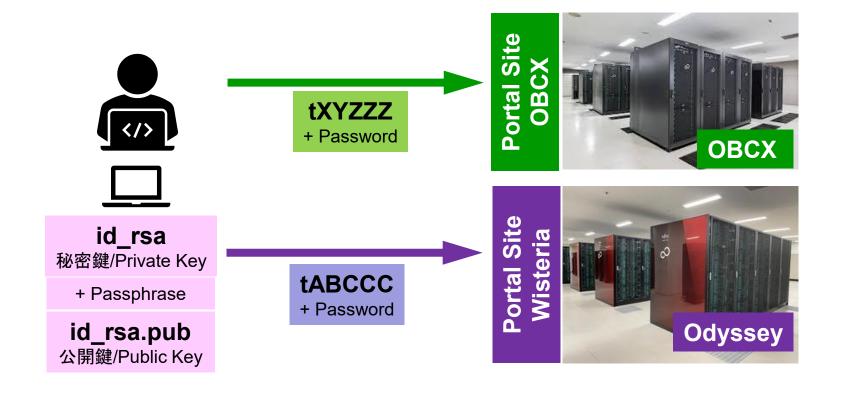
+ Passphrase

id_rsa.pub 公開鍵/Public Key





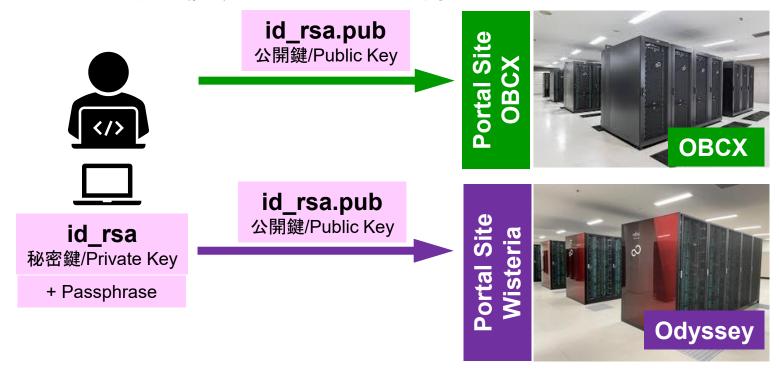
SSH公開鍵認証の手順(2/4) ②スパコンポータルサイトへのログイン



SSH公開鍵認証の手順(3/4)

③公開鍵(id_rsa.pub)の登録

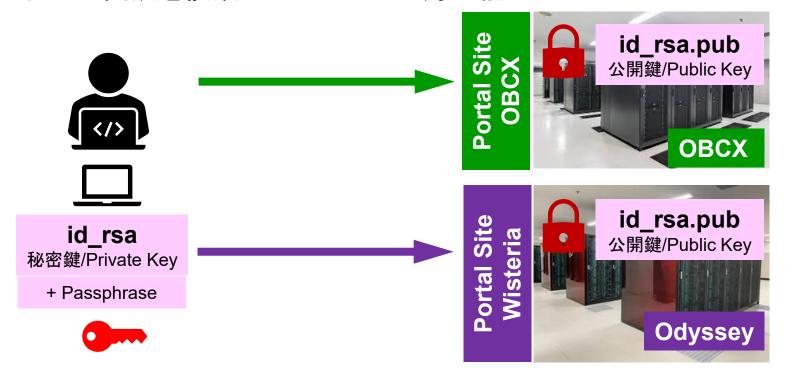
同じ公開鍵を複数のスパコンに登録可能



SSH公開鍵認証の手順(3/4)

③公開鍵(id_rsa.pub)の登録

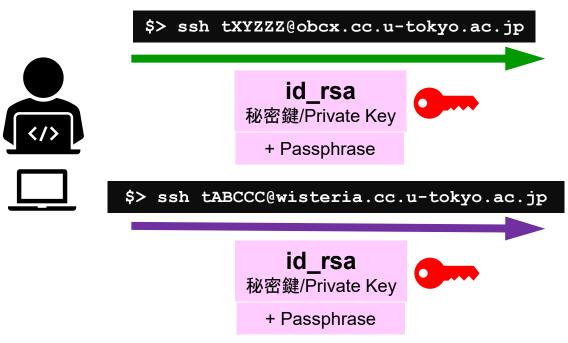
同じ公開鍵を複数のスパコンに登録可能



SSH公開鍵認証の手順(4/4)

④PCからスパコンへのログイン

秘密鍵(id_rsa) + Passphrase







SSH Public Key Authentication SSH公開鍵認証

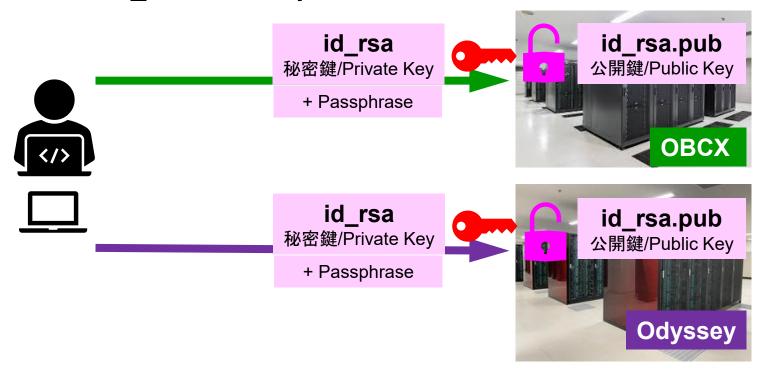
SSH= Secure Shell

- id_rsa
 - Private Key(秘密鍵):PC上
 - 文字通り「秘密」にしておくこと
 - ・ 他の人に送ってはいけない
 - 基本的には作成した場所からコピーしたり移動することもしないこと
- id_rsa.pub
 - Public Key(公開鍵):スパコン上
 - コピー可能、他の人にe-mailで送ることも可能
- もし複数のPCからスパコンにログインする場合は、 各PCごとに「公開鍵・秘密鍵」のペアをssh-keygenによって作成
 - 各スパコンに複数の公開鍵を登録することは可能
 - スパコン上の公開鍵のうちの一つがPC上の「秘密鍵+Passphrase」とマッチすると確認されるとログインできる

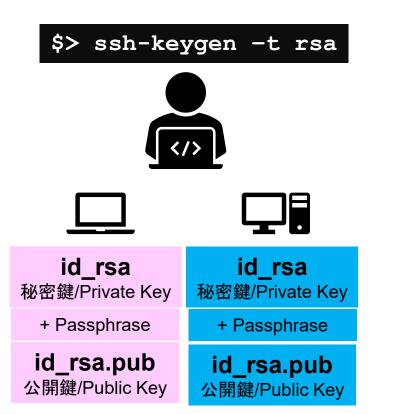
SSH公開鍵認証の手順(4/4)

④PCからスパコンへのログイン

秘密鍵(id_rsa) + Passphrase



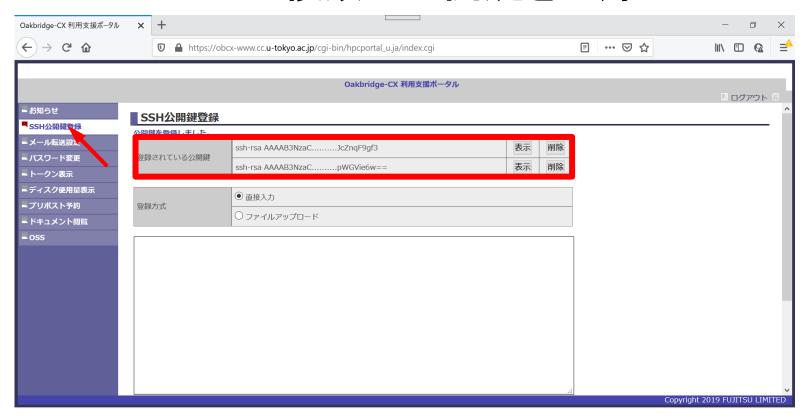
複数のPCからスパコンへログインする場合には各PCで「公開鍵・秘密鍵」のペア作成







スパコンには複数の公開鍵を登録できる



スパコンには複数の公開鍵を登録できる

\$ cd . ssh
\$ Is authorized_keys

authorized_keys

.ssh/authorized_keysには登録された公開鍵が格納されている。このファイルの後ろに新たな公開鍵(new_public.key)を付け加えることができる。

\$ cat authorized_keys

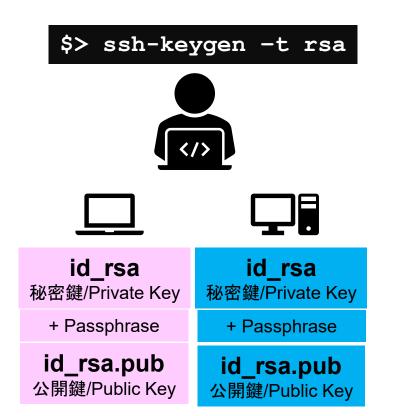
ssh-rsa

HGCAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAQEA1rOHr8M1JIJB02n9S0GQm0xzGCwh3PpcJo7Z8oDr6HCAXhb KzHAOibRMJFCwDJCRGNJIYiHEYHWzouuXGNa9teso7aXYkq2Pxb076C60ZCPoLqf/jQRqnUSnjH J4UgmDdIQWaAks+q/2ExOwjBB6GZmaHGijTximOFGiM1DI78OHkHC8pFzjvP2kT9yRvykvOVvIG 10VYi+5CawYfuR0iRBjfUS47RS0ICzjNP2OpY057DUCf0v+/8B1+I1wiIbjKQHjuNp5XucIFfFd GaxfJchD/sB5sRxtYfz80xzwGmN8pVecpUjd//xAqdYYHmLAKUE2oH8MnBIRybpWGVie6w64 ssh-rsa

AAAAB3NzaC1yc2EAAAADAQABAAABAQDa6InmOYYaCrWjQDukjiNEfdW8veUwJyZtEI3oDu0A28e ey6p0wbtI7JB09xnI1707HG4yYv0M81+/nIAHy5tAfJIy0dsPzjTgdTBLdgi3cSf5pWEY6U96ya Er0Ei8Wge1HkXrhcwUjGDVTzvT0Refe6zLdRziL/KNmmesSQfR5IsZ/ihsjMgFxGaKsHHq/IErCtHIIIf9V/Ds2yj6vkAaWH6asBn+ZsRiRFvwHPhkYAnp/j3LY6b8Qfqg0p4WZRenh/HgySWTYIGi8x67VzMaUIm9qIK0QFMCaK2rivX1fmbwyWJ/vrWDqiek6YXoxLDu+GPeQ4CPvxJcZnqF9gf3

```
$ cp authorized_keys tmp
$ cat tmp new_public.key > authorized_keys
```

各スパコンに複数の鍵を登録する







- PC上のソフトウェア類の準備
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- ・講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

PCからログイン

```
$ ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp
Enter passphrase for key '/home/user/.ssh/id_rsa: Your Passphrase Enter
Enter
```

- 1. ssh tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp <Enter>
- 2. 鍵生成時に打ち込んだPassphrase <Enter>

ログインしたら

```
pwd
/home/tVWXYZ
 cd /work/gt00/$USER
 pwd
/work/gt00/tVWXYZ
            1. ログインしたら「/home/tVWXYZ」に入る
 pwd
            2. /homeは容量が少ないので
/home/tVWXYZ
              「/work/gt00/tVWXYZ」に移動すること
            3. 「cd」でホームに戻れます
```

Copy: PC to Wisteria

```
$ scp ./a.dat tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:
PC上のCurrent Directoryにある「a.dat」をWisteriaのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)の下
にコピーする
$ scp ./a.dat tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/
PC上のCurrent Directoryにある「a.dat」をWisteria上のディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test」
の下にコピーする
$ scp -r ./testL tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:
PC上のCurrent Directory下にあるディレクトリ「testL」及びその中身をWisteriaのホームディレク
トリ(/home/tVWXYZ)の下にコピーする
$ scp -r ./testL tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test
PC上のCurrent Directory下にあるディレクトリ「testL」及びその中身をWisteria上のディレクトリ
「/work/gt00/tVWXYZ/test」の下にコピーする
```

Copy: Wisteria to PC

```
$ scp tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:~/a.dat ./
OFPのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)下にある「a.dat」を, PC上のCurrent Directory下にコピー
する
$ scp tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/a.dat ./
OFP上のディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test/」下にある「a.dat」をPC上のCurrent Directory下に
あるディレクトリ「L1」にコピーする
$ scp -r tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:~/L1 ./
OFPのホームディレクトリ(/home/tVWXYZ)下にあるディレクトリ「/home/tVWXYZ/L1」とその中身を.
PC上のCurrent Directory下にあるディレクトリ「L1」にコピーする
$ scp -r tVWXYZ@wisteria.cc.u-tokyo.ac.jp:/work/gt00/tVWXYZ/test/L1 ./
OFP上のディレクトリ「/work/gt00/tVWXYZ/test/L1」とその中身をPC上のCurrent Directory下にある
ディレクトリ「L1」にコピーする
```

ポータルサイトでのマニュアル等閲覧(1/2)



ポータルサイトでのマニュアル等閲覧(2/2)



- PC上のソフトウェア類の準備
- ・東大情報基盤センターのスパコン
- ・スパコンへのログイン
- ・ログインしたら・・・
- ・講習会で使うコミュニケーションツール (Zoom, Slack)の設定

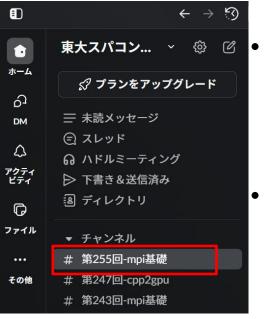
Zoomの準備

- ダウンロード:
 https://zoom.us/download#client 4meeting
- クライアントを事前にインストールしてください。
 - 今回、各自のZoomアカウントを作る必要はありません。
- インストール済みの方は、必ず最新バージョンに更新してください。
- 使い方:
 https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/zoom/how to use

Slackの登録

- 質疑応答には、Slackを使います。
- 講習会開始2時間前までに準備してください。
 - 会議室に入室するためのリンクは事前にお送りしています。
 - 専用アプリもありますが、今回の講習会のみであれば、 Webブラウザで十分です。
- 本講習会に関連する質問は、Slack中の #第255回-mpi基礎 チャンネルでお願いします。

質疑応答チャンネルへの移動



- 左側のメニューバーのチャンネル一覧内に「第255回-」 があるので、クリック
 - 243回などと間違いないようにご注意ください

- |・ 表示されていない場合
 - 1. 「チャンネルを追加する」をクリック
 - 2. 「チャンネルー覧を確認する」をクリック
 - 3. 「第255回-mpi基礎」があるので、「参加する」をクリック